

茨城キリスト教学園高等学校同窓会報

ZION

シオン

No.

38

2018



●ZIONコレクションー7

「創立70周年記念コーヒーと記念ビール」

学園の礎を築いたローガン・J・ファックス氏の名にちなみ、当時飲まれていたと思われるコーヒーを再現した「LOGAN FOX Coffee」と、ラベルにまぼこ校舎の写真を配し、レトロ調に仕上げた「ZION 70 BEER」。いずれも、学園創立70周年記念グッズとして高校同窓会が企画制作した。

私も学園育ち！

◆未来へ輝く生徒達…それは教師の大きな喜び

第21代校長 ランドルW・ヴォス 先生



●YOUは何しに日本へ？

ヴォス先生は、アメリカオクラホマ州のご出身。1985年から本校の教壇に立ち、昨年度から第21代校長に就任された。校長室の隣、春の日差しが明るい応接室でお話を伺った。もちろん日本語で。

●ハイスクールライフは？

「バスケットボールが好きな普通の高校生でしたよ」。強豪校のチームに所属していたが、高校最後、優勝を逃し悔しい思いが残った。オクラホマクリスチャン大学に進学するもバスケットボールは一旦おあずけに。193cmのやせっぽちでは大学の選手は難しいそう。

先生の夢は、医学大学に進み、医師としてアフリカで働くことだった。しかし姉妹校である本学園からの留学生と共に学び、そして、本学園への留学の機会を得ると、日本の文化と人に魅かれ、人生計画が医師から教師へ、アフリカから日本へ方向転換していった。

「教える」事もまた夢の一つ。来日当初は上智の大学院と日本語学校に在席。修士論文を執筆するために日本語の原文も読み込んだ。基礎を習得されたヴォス先生の日本語は、端正で美しい。壇上のスピーチ然りインタビューの場においても、先生の言葉は時折ユモアを交え、心地よい響きをもって聞く者の心に染み入る。家族との会話も日本語が主流だとか。

三人のご子息は学園の中学や高校で学び、すでに社会人。奥様も学園同窓生である。61歳になるヴォス先生は、「人生の半分以上を日本で過ごしてきました。アメリカより長いんですよ。ものの考え方や感じ方が日本に近くなってきました。アメリカに行くと、早く日本に帰りたい、と思ってしまう」

●本校の教育ビジョンは？

長い間には、国の教育理念の変遷もあったが、「本校のステューデントフアーストの精神はぶれていません。また、本校のグローバルな人材育成と実践的英語教育が、文科省の求める方向と合致してきたのです。今が飛躍のチャンスです」

●校長の仕事とは？

学園創立70周年の大きな節目に大役を仰せつかったヴォス先生は、当初不安もあったが、「導くより一緒に考えよう。一緒にやろうと思いました」。困難に出会った時も、「先生方が助けてくれ、私の弱点をカバーしてくれました。校長は歩む方向を示す役割。若い人達は力があります。これからも皆で乗り越えていきます。不安は必要なかった」

学園創立以来、歴代のアメリカ人校長の多くは宣教師であったが、ヴォス先生は一人の教師として、33年にわたり英語教育、国際教育に関わって来られた。その間、世界中から多くの留学生を受け入れ、毎年本校の生徒を海外

へ引率もしてきた。

留学の企画運営の経験と出会いは、「語りつくせないほど多くのことを学び、世界は大きく素晴らしいと気づかせてくれ、世界観に影響を受けました。また生徒達も未来へ可能性と目標を見出し、自信を持って輝き成長して行きます。それは教師の大きな喜び」

その言葉はヴォス先生の人生を語っている。グローバルとは何か、を体現している。

●バスケが命！

さて、一旦お預けのバスケットボールは、ヴォス先生のもう一つの人生のようだ。本校着任早々から東海のクラブで活躍し、ご息も所属していた本校の部活のコーチも30年ほど続けられた。数年前、東海のクラブ仲間とスパーシニアチームを結成して全国大会に出場しベスト8に。「これでハイスクール時代のリベンジを果たし、達成感を得ました」と、少年のような笑顔。実は、インターハイで笛を吹ける日本バスケットボール協会公認の審判ライセンスを持っている。県のB級から段階を踏み審査を受けて承認された。

*インタビュを終えて

ヴォス先生は、日本社会の中で一歩ずつ努力を重ね、皆と一緒に歩み続けてこられた。「校長就任は、33年間皆と同じ教師を務めてある時立場が変わっただけ。私も学園と皆さんに育てられた生徒の一人と思っています」と、どこまでも謙虚に語られた。久々にクリスチャン校長の就任で、学園全体もキリスト教精神のもと連携交流が盛んになっているという。同窓生として改めてこの豊かな教育環境に感謝したい。



バスケットボール試合の審判員を務める

修学旅行で訪れた「錦帯橋」で(1987年)



“すべてが糧に” 楽しかった高校生活

今野 幸樹 (日立市在住)
高橋 玲子 (旧姓赤津 / 日立市在住)
櫻井 洋子 (水戸市在住)
川股 奈緒美 (旧姓金子 / 日立市在住)

今野 一言でいうと、楽しさを満喫した高校生活だったね。

高橋 毎日が充実して楽しかった。

川股 そだね～(笑)。何が一番の思い出?

櫻井 やっぱり修学旅行かな。初めて新幹線に乗ったこと。車窓から眺めた富士山の美しさには感動したな…。

高橋 そういえば、洋子はみんなの写真撮りまくってたね。

川股 撮ってた。撮ってた…。デジカメも無い時代だったのにな。

櫻井 確かに、何かに取り憑かれたようにシャッターを押してた。あの大量の写真はどうしたかしら…。

今野 2年前の39回生同窓パーティーも楽しくて、最高だったね。

川股 楽しかった…!女子はみんなキレイになっていたし、男子も立派な大人になっちゃって!

高橋 そうね。私たちの回生は9クラスもあったから、誰だか思い出せない人もいたりして…。

川股 立派になったというなら、今野君もじゃない?日立市役所の職員になったのも驚いたけど、今や市会議員だものね!

高橋 そうそう、ほんととびつくりした!人のために働く立派な人になって。高校の頃の今野君からはとても想像できない。

今野 そうかな?あの頃とは何も変わってないと思うけど…。

高橋 そういえば、生徒会長に立候補しようとしたことあったよね?

今野 実は、あの時先生に、「キミが生徒会長になったらえらい事になる」と、説得

されて…。

ところで、玲子ちゃんが銀行を辞めて、カフェ&雑貨の店「カシユカシユ」を始めたことも意外だったなあ。

櫻井 確かに!今の玲子も想像してなかった。

今野 この高校で尊敬する先生や良い仲間たちに出会えたから、今の自分があるんだと思う。楽しさの中に糧になるものがあったのかと。

高橋 私もそう思う!成長するための糧がたくさんあったのよね。

今野 有島正人先生の「気合いを入れて事にあたれ!成せばなる!」。この力強い言葉を思い出しては気合いを入れ直しているよ。

川股 キリスト高校、最高!!

櫻井 ねえねえ、また同窓パーティー開いて欲しい～。次は絶対に参加する!みんなに会いた～い。



井上美智子
井上工務店(27回生)
ひたちなか市在住

学園を愛して

学園のキャンパスの中で、同窓生に一番利用される学園記念館(同窓会館)。古い校舎の木材を生かして、レプリカ建築として完成させたのが美智子さんの井上工務店である。

在学時代は、友達と隣のゴルフ場でお弁当を食べたり、休み時間に海岸へ行ったり、自由に楽しい思い出がいっぱい。そして美智子さんの2人の娘さんも、同じく本校の卒業生。

両親から工務店を受け継ぎ、建築関係の大学出身のご主人と、学校や工場、事務所、斎場など幅広く仕事をしている。

仕事の合間には、月1回の家族温泉旅行。5人のお孫さんが毎月お泊りに来るなど、仕事と生活と忙しいが両立して楽しんでいる。

いつか娘さん夫婦が、家業を継いでくれることを楽しみにしている。

ペットと共に生きる

学園の高校、短大を卒業後、何か身に付けて一生できる仕事をもちたいと、好きな動物を扱う仕事を思い立ち、東京で専門学校のコースを修得した。人間と共に生活する犬や猫などの“コンパニオンアニマル”を扱う仕事である。

現在は、JKC(ジャパン・ケンネル・クラブ)公認教士トリマー。犬のグルーミングスクールを経営し、またアニマル衛生看護師養成機関として小規模のクラスも指導している。ペットの問題で悩んでいる人のために、正しい飼い方や犬の文化、純粋犬の普及など、ペットに関する様々な知識なども教えている。

楽しみは、各地で行われるドッグショー。バスツアーを組んで素敵な犬を見に行く。

将来は、娘さんか息子さんに、この仕事をバトンタッチしたいと願っている。



金澤正代
グリーンヒルグルーミングスクール
戸田市在住(17回生)



勝村輝
(7回生)
埼玉県東松山市在住

弱者の味方!

弱者を護る現役社会福祉士。社会的に弱い立場にある、たとえば外国から来た不法労働者のような人達の権利を守るために、息子さんと一緒に社会保険労務士事務所と行政書士事務所を運営している。

問題が簡単ではなく、難しいことが多いため、まだまだ学ぶことが多いと、意欲的に、そして義憤に燃えて頑張っている。毎年6月頃まで忙しく、それが終わった後に、家族と日帰りの旅行に。近距離、遠距離、ドライブを楽しみストレス解消。

こういう仕事をしているのも、キリスト教学園で学んだ、人のために奉仕するという精神が自然に身に付いたものという。これからも現役。目標は100歳まで社会福祉士!と、元気一杯である。

●いま輝いています●

Bright

やれることは無限大
新進の芸能プロダクション

U・F・O・カンパニー

取締役副社長

馬上千明(54回生)

昨年、NHKテレビで放映された朝の連続テレビ小説「ひよっこ」の制作に、脚本と演出で参加したのが芸能プロダクション「U・F・O・カンパニー」。取締役の馬上千明さんが、テレビ業界に夢を持つ仲間たちと2016年12月に立ち上げた会社だ。

業務は、俳優、アーティスト、脚本家、演出家などのマネージメントを中心に、映画やドラマの企画制作、プロデューサー、さらに、脚本家のアシスタントまでこなす。

マネージメント業は、所属者と夢や目標を共有しながら戦略を立て、営業し成立を目指す。スケジュール管理、現場ケア、ギランティ交渉、契約の仲介なども大切な仕事だ。

企画制作のプロデューサーは、クリエイター達と練り上げた企画を売り込み、時には制作管理にも、キャストイングや資金集めにも奔走する。業務は多岐にわたり、内容は時に応じて様々。「ドラマや映画を作る全般の仕事です。クリエイターと俳優が所属する事務所なので、することは無限にあります」。関わる作



品は、年間で50作をこえる。

本校1年生の時、写真部を創部した。父親からもらい受けた一眼レフカメラを手に、毎週末撮影に出かけ、暗室にこもって写真のおもしろさを知った。

その後、東京工芸大学写真学科へ進学。「写真部で学んだ『リアリティー』のある表現」が現在の映像の仕事につながったのかも知れませんか」と話す。

ノートやカードのデザインを手掛ける同級生の石垣芽衣子さん(MEIKO・ILLUSTRATION)とは「ひよっこ」の脚本用にノートを購入したことから交流が復活した。「友人の活躍は、自分のエネルギーとなり、刺激されます」と。

仕事柄、人や作品の納期に合わせて

特技を活かして

5歳から書道を始め、6歳からはダンスを習い、10歳頃はミュージカルスターに憧れていた。

本校への入学は塾の先生に勧められてだが、校風の自由なスタイルや工夫のある授業をされた先生方のおかげで、勉強が楽しかった。この時の授業が、現在書道を教える立場に役立っている。

3年生の時、憧れの宝塚歌劇学校を受験。だが願いが叶わず、本学園の大学に進学。が、夢を諦めきれずに1年で退学。桐朋学園芸術短期大学演劇科に入学し、夢へのステップを再度踏み出した。

卒業後は、文化人を抱える芸能プロダクションに所属し、書道を教えながらテレビに出演したり、国民的アイドル主演の年賀状テレビCMに書が採用されるなど、活躍の場を広げている。



平澤 円
(57回生)
東京都在住



赤津 勝哉
(67回生)
東京学芸大学教育学部

父母に感謝

2年目の学園生活を迎え、とにかく楽しんでる。大学ではB類理科専攻。中学・高校の化学の先生を目差している。今、アルバイトで塾の講師をしているが、教えることが大好きという。

もちろん、教育とは生易しい事ではないと理解し、頑張って授業を受けている。特に、今話題になっている人権や憲法に関する問題は、興味を持ってしっかりと学んでいるという。

息抜きは、アメリカンフットボールの部活。高校の時にしていたサッカーとは違い、体を張ってボールを投げ合う面白さにはまっている。

今はただ、東京の大学へ送り出してくれた両親の“偉大さ”を感じつつ、充実した毎日を過ごしている。



服部 正典
(47回生)
(株)T.Pcreate 代表取締役
水戸市在住

求む! お嫁さん

野球の推薦で入学。高校生活は野球一色。

通学は、水戸から大みかまでの電車だった。帰宅も部活終わりの遅い電車で、寝過ぎて土浦まで行ってしまったことも度々。体力的に辛い時もあったが、体育会系で養われた挨拶や動きは、現在仕事をする上でプラスになっている。

仕事は自分で立ち上げた。映像・デザイン・ウェブ制作を行う制作会社である。

起業を決めさせたものは、漠然とではあったが、ものづくりへの強い想いであった。

大学卒業後に専門学校に通い、経験と実績を積み上げ、30歳の頃には会社を軌道に乗せることが出来た。

体力で突っ走って来たが、これからは人材育成、技術の向上、もっと感動を与えられる仕事をしたい。

国際色豊かな母校

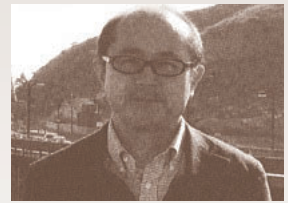
部活は、サッカー部だった。

当時のサッカー部は成績が低迷していた。しかし、逆にそのことが、部員が一丸となって自ら練習メニューを組むという積極的な活動を生み、県大会への出場も出来るようになった。そのチームメイトとは、今も交流が続いている。

現在、(株)日立製作所電力ビジネスユニットに勤務。独身時代はアメリカに1年。家族を持ってからは、一緒にドイツに6年間赴任した。

今の仕事の根底には、国際色豊かな学園生活があった。母親が本校の教師という縁もあって、外国人の先生方とも親しくし、外国を身近に感じる事が出来た。3年生の時にはニュージーランドに留学している。

海外出張の多い今の仕事は、“天職”。日々の楽しみは、旨いものを食べること。それと息子さんのサッカー応援。



石川 亮平
(37回生)
東京都在住



「ひよっこ」の撮影現場で、宗雄さんのバイクをチョイと拝借

動くためプライベートな時間は極わずか。また、毎日複数の人と会う現場が多いため、ストレスもたまりやすい。そんな時は、隙間時間を利用して、本校の朝の礼拝を思い出し瞑想をしたり、自宅まであえて遠回りして歩く。でも夜空を見上げて考えるのは仕事のこと。その時ひらめいたアイデアが仕事に繋がることもある。

現在手掛けている仕事は、馬上さん



「ひよっこ」宗男役・峯田和伸さん(左)、元治役・やついいちろうさんと

自身が、初めて原作から企画プロデューサーとして映画制作。完成が待ち遠しい。

●学園同窓会連合主催

創立70周年記念特別催事が開催されました！

茨城キリスト教学園は、2017年11月16日に創立70周年を迎えた。学園と学園同窓会連合(中高・短大・大学・大学院)では、それぞれに様々な記念事業を実施した。

まず、10月9日(月・祝)、学園同窓会連合主催の同窓生レセプションと2つのコンサートが開かれた。午前は、大学同窓会が企画運営した、キリスト教音楽伝道者・久米小百合さんのコンサートがキアラ館で行われた。そして午後、高校同窓会の企画運営による記念コンサート「5つの宝箱」が、ローガン・ファックス記念講堂で開催された。

●優雅！パワフル！記念コンサート「5つの宝箱」

「5つの宝箱」には、国内外で活躍する高校同窓生ミュージシャン、清水良一(オペラ歌手)・星野由美子(ジャズ歌手)・青木FUKI(シャンソン歌手)・ヒロ高田(ジャズピアニスト)・THE SALA(中村俊仁)の5組が出演。熱気あふれる歌唱と演奏に、会場いっぱい詰めかけた聴衆が酔いしれた。

11月11日(土)には、学園主催の記念式典(礼拝・音楽会・祝賀会)が催された。

礼拝では、ジム・D・バットン総長が、「創立当初、多くのアメリカ人宣教師が来日し、初期の学園教育や運営に大きな役割を果たした」と経緯を紹介。

音楽会では、中高合唱部のコーラス、シンフォニエッタ・キアラの演奏、合同でハレルヤの大合唱が行われた。

祝賀会に移り、大学同窓生「来舞・デュオ」による創作和太鼓演奏、「映像で見る70年の歴史」の上映があり、次いで、創立時に尽力された第2代学園理事長ハリー・R・ファックス氏の孫、キティさんが紹介された。

●創立70周年記念プロジェクトに3,161,151円を寄付

高校同窓会は、「5つの宝箱」チケット売上金、及び、会場で販売した「ZION 70 BEER」、「LOGAN FOX Coffee」の収益金1,161,151円に特別基金2,000,000円を加えた、合計3,161,151円を創立70周年記念プロジェクトに寄付した。

なお、「LOGAN FOX Coffee」は、今後もホームカミングデイや文化祭において継続販売される予定。

*掲載写真は、プライバシーや肖像権などの関係上、転載やSNS等へのアップロードはご遠慮ください。

「5つの宝箱」のプログラム



記念コンサート「5つの宝箱」



ハレルヤの大合唱



第2代学園理事長の孫のキティ・ファックスさん



久米小百合コンサート



LOGAN
FOX
Coffee

LOGAN FOX Coffeeは、茨城キリスト教学園70周年を機に、学園の礎を築かれたローガン・J・ファックス氏の名にちなみ、高校同窓会が企画制作したコーヒーです。

氏は、1948年に初代短大校長に、1952年には第2代総長に就き、学園のリベラルな教育推進の中核を担われました。

氏はどのようなコーヒーを嗜好していたのだろうか。往時のコーヒー事情から推測して豆を選び、特別焙煎によるロマンに満ちた味と香りを再現いたしました。

●平成 29 年度同窓会への寄付者一覧 (73 件)
(合計金額 430,917 円) でお意ありがとうございました。

5 瀬木 昇	16 八木友子	25 石田進一郎
5 高野倉子	16 安部憲夫	25 後藤謙一
7 酒井敦子	17 若松守正	27 大森明美
8 加藤志津江	17 高橋ひろ子	30 金澤邦博
9 藤田俊子	18 郡司任寿	37 菊地寛子
9 今村純一	18 小林友子	38 木村武俊
9 澤出幸子	18 高野良子	38 高山洲容子
10 菅原紀子	18 宮本せつ子	38 村山めぐみ
10 長山 誠	19 大月寛子	39 中村美織
10 佐藤ヒサ子	20 古高成子	41 赤井由香
10 豆沢雅子	20 村田 亮	48 根本教子
10 布施昌子	20 沼田敏江	50 斉藤清美
10 幡谷靖子	20 菅原卓子	59 大森真理子
11 戸張紀子	20 荒川真理子	60 柳瀬 希
11 佐藤光正	21 南田文子	60 小橋稔彦
11 高橋紘子	22 6組・7組合同	62 大森翔一郎
11 大谷俊恵	23 安西アヤ子	64 川端春希
12 荒時久子	23 武士一枝	旧職員 菅原信子
12 プキャン理枝子	23 弓野孝子	旧職員 鎌田和子
13 近沢博子	23 磯嶋則子	旧職員 原田きよ
13 石川育子	24 井坂みどり	愛真会
14 丹羽智恵	25 後藤謙一	匿名 6 名
15 赤井美智子	25 栗原昌子	

開催しました!!



■学園高等学校寮生の集い

昨年 10 月 28 日 (土)、大みかクラブに 27 名が参集。梅津先生、荻原先生、小鴨先生、広瀬先生、檜崎先生、鈴木同窓会長、ウォス校長にも出席頂き、改めて親交を深めあった。



■29 回生・ブチ同窓会

3 月 17 日 (土)、6 時から日立市のとなりのしまだ「鱈」で。いつものメンバーが集まり、美味しい魚に舌つつまをうち、近況を報告し合った。

■20 回生同窓会

昨年 7 月 9 日～10 日、五浦観光ホテルで。28 名出席。

本誌編集スタッフ募集! ●連絡は事務局へ



グローバルなネットワークを活用し、世界中の学校と交流。ユネスコ憲章に示された理念を学校現場で実践している。

本校は、県央、県北地区初のユネスコスクール

CAMPUS NOW

研究成果を全国大会、世界大会で

■サイエンス部

個々のテーマについて幅広い分野の研究活動を行い、その成果を多くの大会で発表している。



- ・ Google Science Jam 特別賞
- ・ リバネスシンガポール大会出場

関東ヴォーカルコンで銀賞!

■コーラス部

第 7 回関東ヴォーカルアンサンブルコンテストが、3 月 10 日山梨県で開催された。9 県から 41 団体が出演。本校は息の合った歌声を披露し、銀賞に輝いた。

第 29 回全国高校駅伝競技大会で 31 位

■陸上競技部 (女子)

京都市西京極総合運動公園陸上競技場で、昨年 12 月 24 日行われた同大会に、21 回目の出場を果たし、31 位でゴールした。

ありがとうございました! ・鈴木龍夫先生 ・井上裕之先生

◆4 名の先生が勇退されました。 ・阿部美由紀先生 ・川上有正先生

<ご逝去されました>

・中野豊先生 ・島津和幸先生

「シオン祭」参加、われらの「露店」が絶好調!!



11 月 3 日に開催されたシオン祭に今年も参加。サザコーヒー、笠間焼などの販売とフリーマーケットを行ない、多くの来場者で賑わった。収益金 111,614 円は、同窓会の活動資金として寄付された。

「ZION」発行への寄付のお願い

15,000 人以上の卒業生への「ZION」発行と送料で 200 万円以上が必要です。毎年資金が不足しております。ご協力をお願い致します。(「ZION」紙に同封の振込用紙をご使用ください)

お待ちしてま〜す！
平成30年度

ホームカミング・デー

■日時 6月9日(土) 午前11時〜午後2時

■会場 学園記念館

- 礼拝・総会…11時〜11時45分(2階)
- 楽しい集い…11時50分〜13時10分(1階)
- ゲスト演芸…13時20分〜14時(2階)

★今年のヒーロー・ヒロインは
1、11、21、31、41、51、61回生の皆さんですヨ。
ごつて、ごつて、是非ご出席、よろしくお願ひ致します！

ゲスト
演芸



本校国語教師・齋須博先生こと
二松亭ちゃん平の落語

二松亭ちゃん平(本名・齋須博)
二松学舎大学在籍中に落語研究会に所属。卒業後、
国語教師として本校に赴任。傍ら、ボランティアで
高齢者施設などで落語を演じる。平成10年第2回
社会人落語日本一決定戦で池田市長賞、第3回同決
定戦で創作落語「学校へ行こう」で見事優勝。第5
回落語国際大会 in 千葉では外国人とも対決し、創作
落語「みんなの運動会」でも優勝を果たす。

編・集・雑・感

本学園は昨年創設70周年を迎え、記念事業がいろいろ実施された。同窓会も
高校・大学など連合で同窓アーチストによるコンサートを開催し、盛況を博
した。これからも同窓生のさまざまな分野での活躍が祈念される。大震災も
今年で7年目。県内外の被災された同窓生の安寧と穏やかな生活が早く戻る
ことを祈っている。学園のさらなる発展を願ひ、同窓会誌をお届けする。(K)

●編集スタッフ…ブキヤノン理枝子・佐藤寿子・瓦吹聖・手塚正子・荒川眞理子
原田順子・松田玲子・芳賀友博 ●デザイン…マセ

富士企業(株)
310-0913 水戸市見川町2410
TEL 029-243-1777 FAX 029-243-1793

介護付有料老人ホーム
一般財団法人 安寿苑
ローズヴィラ水戸
〒310-0903 水戸市堀町 1444-1
TEL029-254-8111
<http://www.rosevilla-mito.org>

TAKEDA
田尻店 日立市田尻町5-14-3 Tel/Fax 0294-43-3524
鮎川店 日立市鮎川町2-7-1 Tel/Fax 0294-36-1608

地域の本づくり、
はじめました。
www.hontoyutari.com
時の広告社 TEL.029-241-9216 (ゆたり出版)

**株式会社フットボールクラブ
水戸ホーリーホック**
TEL.029-212-7700 水戸ホーリーホック 検索

T.S.P.create co., ltd.

信頼・安心のブランド 住宅用太陽光専門店
京セラソーラーFC
㈱住まいるカワシマ
<http://smil-kawashima.jp>
本社:ひたちなか市津田1398-1 Tel029-273-9000
日立:日立市川尻町5丁目4-15 Tel0294-42-7111

Anchor Staff
アンカースタッフ
●人材派遣業務 ●プロモーション業務
株式会社アンカースタッフ
取締役 黒木 亜希子(旧姓・大内/37回生)
[本社] 〒310-0055 水戸市袴塚3丁目3-52 アンカースタッフビル
Tel.029-350-1551 Fax.029-350-1552
[HP] <http://anchor-staff.jp>
[東京オフィス]
中央区銀座7丁目13番6号サカミビル2F Tel.0800-777-2001

浄化槽維持管理・浄化槽清掃
廃棄物収集運搬
有限会社
丸越産業
ひたちなか市三反田 145-1
TEL・FAX 029-274-0408

いいものを創りたい。
㈱ 笠間印刷所
水戸市本町2-1-26
TEL 029-221-3048
E-mail:kasama@proof.ocn.ne.jp

スタンドロコポイント 水戸市泉町 3-3-40 イロカワビル2F
Leo Point TEL 029-233-1965
金澤良枝(46回卒) 定休日/日曜日・祭日

HOME ROASTED SAZA COFFEE
SINCE 1969
鈴木誉志男(10回卒)
本社:ひたちなか市共栄町8-18
TEL 029-274-1151
www.saza.co.jp

★広告掲載(有料)希望される方ご一報ください